



# 2023年3月期 第1四半期 連結決算概要

日本曹達株式会社  
2022年8月2日



## 目次

1. 2023年3月期 第1四半期業績		
・総括	...	3
・セグメント別業績	...	4
・化学品事業サブセグメント別売上高	...	5
・農業化学品事業サブセグメント別売上高	...	6
2. 2023年3月期 第2四半期修正業績予想		
・総括	...	8
・セグメント別業績予想	...	9~10
3. 2023年3月期 業績予想 (2022年5月10日発表)		
・総括	...	12
・セグメント別業績予想	...	13
4. 参考資料	...	14~15

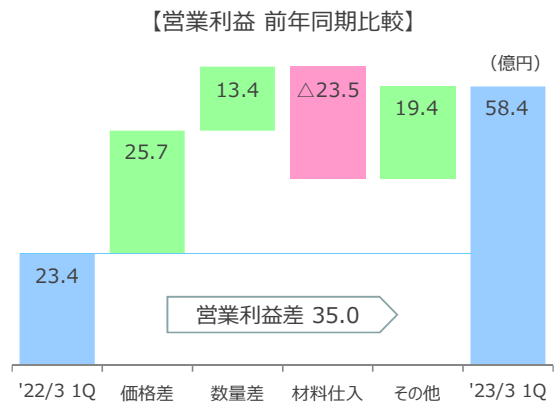
## 2023年3月期 第1四半期業績 (総括)



(億円)	2022/3 1Q	2023/3 1Q	増減額	増減率
売上高	318.3	404.4	86.1	27.1%
営業利益	23.4	58.4	35.0	149.6%
持分法による投資利益	0.4	16.2	15.8	
経常利益	26.8	86.9	60.1	224.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	17.3	58.5	41.2	237.8%
為替レート (円/ドル)	109.3	129.4	20.2	
為替レート (円/ユーロ)	131.4	137.8	6.4	

- ・農業化学品事業・化学品事業・商社事業の販売が増加
- ・原燃料価格の大幅な上昇に伴い、販売価格を修正
- ・原燃料価格の上昇による在庫評価益を計上
- ・持分法による投資利益が増加
- ・為替レートが円安に推移

- ・営業利益差 35.0億円の内訳
  - 価格差 25.7 (うちレート差 16.3)
  - 数量差 13.4
  - 材料・仕入価格差  $\Delta 23.5$  (うちレート差  $\Delta 7.3$ )
  - その他 19.4 (うち在庫評価益 24.4)



3

## 2023年3月期 第1四半期業績 (セグメント別業績)



(億円)	2022/3 1Q		2023/3 1Q		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	99.1	12.6	114.8	18.3	15.6	5.7
農業化学品事業	88.6	1.6	134.4	29.3	45.8	27.7
商社事業	84.6	2.7	94.6	3.8	9.9	1.1
運輸倉庫事業	10.9	1.5	11.1	1.9	0.2	0.4
建設事業	12.5	3.8	23.5	1.0	11.0	$\Delta 2.9$
その他	22.5	3.1	26.0	2.7	3.6	$\Delta 0.3$
調整額	-	$\Delta 1.9$	-	1.4	-	3.4
連結合計	318.3	23.4	404.4	58.4	86.1	35.0

- ・化学品事業：医薬品添加剤「NISSO HPC」、KrFフォトリソト原料「VPポリマー」が伸長  
原燃料価格の大幅な上昇に伴い、販売価格を修正
- ・農業化学品事業：世界的な海上輸送の混乱や今後の販売価格の上昇を想定した前倒し需要が発生するとともに、病害の発生拡大を見越した引き取りの増加により、殺虫剤「モスピラン」、殺菌剤「パンチョ」・「トップジンM」・「ピシロック」、殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けが伸長
- ・商社事業：各種有機薬品が増加
- ・運輸倉庫事業：倉庫業が増加、運送業が減少
- ・建設事業：プラント建設工事が増加（工事進行調整により減益）

4

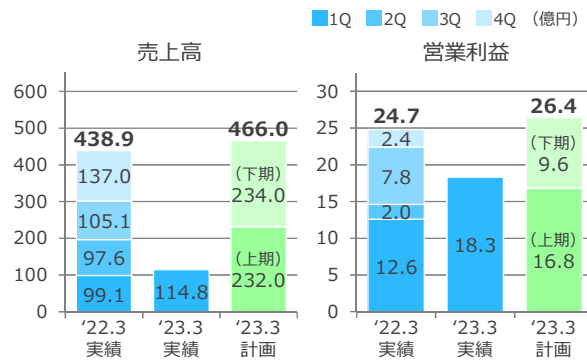
## 2023年3月期 第1四半期業績 (化学品事業サブセグメント別売上高)



		(億円)	2022/3 1Q	2023/3 1Q	増減額	主な増減要因
単 体	工業薬品		33.1	31.0	△2.1	塩化燐↑、カセイカリ↓、炭酸カリ↓
	化成品		21.6	26.5	4.9	二次電池材料↑
	機能材料		15.0	17.5	2.5	VPポリマー↑
	エコケア製品		16.2	12.2	△3.9	ハイクロン↓
	医薬品・工業用殺菌剤		20.1	27.5	7.5	NISSO HPC↑
	小計		105.9	114.7	8.9	
子会社・消去等			△6.7	0.1	6.8	
化学品事業売上高			99.1	114.8	15.6	

- ・工業薬品：販売価格の修正により塩化燐が増加、構造改革の実施によりカセイカリ・炭酸カリなどの生産を終了
- ・化成品：二次電池材料が増加
- ・機能材料：KrFフォトリソ材料「VPポリマー」が伸長
- ・医薬品：医薬品添加剤「NISSO HPC」が伸長

【化学品事業 四半期別売上高・営業利益】



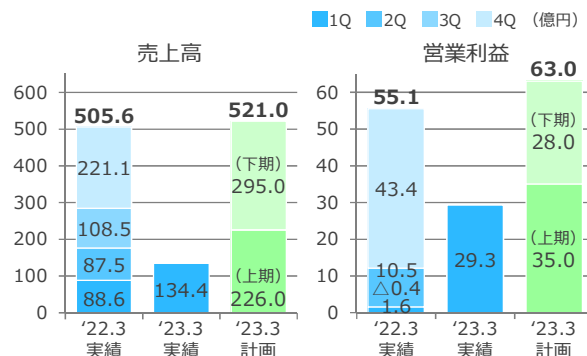
## 2023年3月期 第1四半期業績 (農業化学品事業サブセグメント別売上高)



		(億円)	2022/3 1Q	2023/3 1Q	増減額	主な増減要因
単 体	殺菌剤		36.1	60.3	24.2	パンチョ↑、トップジンM↑、ピシロック↑
	殺虫剤・殺ダニ剤		32.5	54.1	21.6	モスピラン↑、ニツラン↑、ダニオーテ↑
	除草剤		4.7	5.9	1.1	ナブ↑
	その他		△1.4	△0.6	0.8	
	小計		71.9	119.6	47.7	
子会社・消去等			16.7	14.8	△1.9	
農業化学品事業売上高			88.6	134.4	45.8	
海外売上比率			72.9%	84.9%		

- ・世界的な海上輸送の混乱や今後の販売価格の上昇を想定した前倒し需要が発生するとともに、病害の発生拡大を見越した引き取りが増加
- ・殺菌剤：「パンチョ」・「トップジンM」・「ピシロック」の輸出向けが伸長
- ・殺虫剤・殺ダニ剤：殺虫剤「モスピラン」・殺ダニ剤「ニツラン」の輸出向けが伸長、殺ダニ剤「ダニオーテ」が増加
- ・除草剤：「ナブ」の輸出向けが増加

【農業化学品事業 四半期別売上高・営業利益】





# 2023年3月期 第2四半期 修正業績予想

(2022年8月2日発表)

## 2023年3月期 第2四半期修正業績予想 (総括)



(億円)	2023/3 2Q 前回予想	2023/3 2Q 修正予想	増減額	増減率	2022/3 2Q 実績
売上高	755.0	790.0	35.0	4.6%	644.3
営業利益	69.0	107.0	38.0	55.1%	34.9
持分法による投資利益	12.0	26.0	14.0		8.6
経常利益	82.0	142.0	60.0	73.2%	49.8
親会社株主に帰属する当期純利益	50.0	94.0	44.0	88.0%	31.5
為替レート (円/ドル)	120.0	127.0	7.0		109.6
為替レート (円/ユーロ)	130.0	137.0	7.0		130.7

- ・農業化学品事業において、世界的な海上輸送の混乱や今後の販売価格の上昇を想定した前倒し需要が発生するとともに、病害の発生拡大を見越した海外向けの引き取りが増加
- ・持分法による投資利益が増加
- ・為替レートが想定よりも円安で推移
- ・第2四半期の為替レートは 1ドル = 127円、1ユーロ = 137円を想定
- ・通期の業績予想は、第2四半期累計期間の決算発表時に見直しを行う予定

## 2023年3月期 第2四半期修正業績予想 (セグメント別業績予想)



(億円)	2023/3 2Q 前回予想		2023/3 2Q 修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	232.0	16.8	231.0	26.0	△1.0	9.2
農業化学品事業	226.0	35.0	244.0	60.7	18.0	25.7
商社事業	183.0	5.1	191.0	6.8	8.0	1.7
運輸倉庫事業	22.0	3.0	22.0	3.0	0.0	0.0
建設事業	40.0	0.7	49.0	2.2	9.0	1.5
その他	52.0	5.5	53.0	5.3	1.0	△0.2
調整額	-	2.9	-	3.0	-	0.1
連結合計	755.0	69.0	790.0	107.0	35.0	38.0

- ・農業化学品事業において、世界的な海上輸送の混乱や今後の販売価格の上昇を想定した前倒し需要が発生するとともに、病害の発生拡大を見越した海外向けの引き取りが増加
- ・為替レートが想定よりも円安で推移

9

## 2023年3月期 第2四半期修正業績予想 (セグメント別業績予想)



(億円)	2022/3 2Q 実績		2023/3 2Q 修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	196.7	14.6	231.0	26.0	34.3	11.4
農業化学品事業	176.1	1.2	244.0	60.7	67.9	59.5
商社事業	174.9	5.8	191.0	6.8	16.1	1.0
運輸倉庫事業	21.9	3.4	22.0	3.0	0.1	△0.4
建設事業	28.3	5.5	49.0	2.2	20.7	△3.3
その他	46.4	5.3	53.0	5.3	6.6	0.0
調整額	-	△1.0	-	3.0	-	4.0
連結合計	644.3	34.9	790.0	107.0	145.7	72.1

10



# 2023年3月期 業績予想

(2022年5月10日発表)



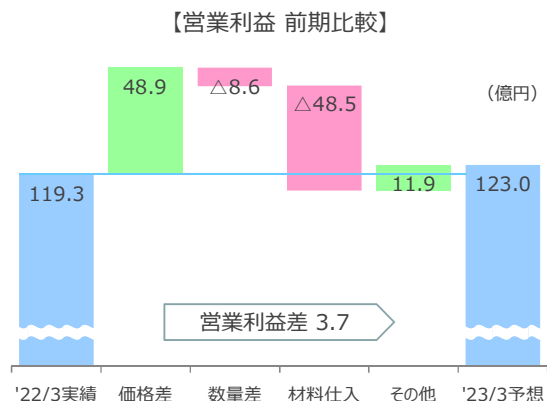
## 2023年3月期 業績予想 (総括)



(億円)	2022/3 実績	2023/3 予想	増減額	増減率
売上高	1,525.4	1,620.0	94.6	6.2%
営業利益	119.3	123.0	3.7	3.1%
持分法による投資利益	30.6	40.0	9.4	
経常利益	165.1	165.0	△0.1	△0.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	126.8	110.0	△16.8	△13.3%
為替レート (円/ドル)	112.5	120.0	7.5	
為替レート (円/ユーロ)	130.4	130.0	△0.4	

- ・原材料価格やエネルギーコストの上昇に対し、適切な価格修正に取り組む
- ・前年度に係会社株式交換益 17.6億円を一過性の特別利益に計上
- ・営業利益差 3.7億円の内訳
  - 価格差 48.9 (うちレート差 12.9)
  - 数量差 △8.6
  - 材料・仕入価格差 △48.5 (うちレート差 △8.8)
  - その他 11.9

(億円)	2022/3 実績	2023/3 予想	増減
設備投資額	131.1	140.0	8.9
減価償却費	85.8	95.0	9.2
研究開発費	58.4	69.3	10.9

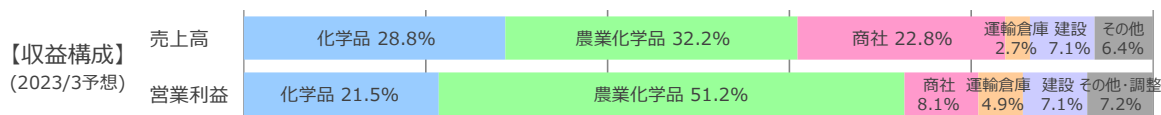


## 2023年3月期 業績予想 (セグメント別業績予想)



(億円)	2022/3 実績		2023/3 予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化学品事業	438.9	24.7	466.0	26.4	27.1	1.7
農業化学品事業	505.6	55.1	521.0	63.0	15.4	7.9
商社事業	356.8	11.7	370.0	10.0	13.2	△1.7
運輸倉庫事業	44.6	6.9	44.0	6.0	△0.6	△0.9
建設事業	82.2	11.4	115.0	8.7	32.8	△2.7
その他	97.2	10.6	104.0	9.1	6.8	△1.5
調整額	-	△1.2	-	△0.2	-	1.0
連結合計	1,525.4	119.3	1,620.0	123.0	94.6	3.7

- ・化学品事業：医薬品添加剤「NISSO HPC」、KrFフォトレジスト材料「VPポリマー」、新規機能性ポリマー「液状1,2-SBS」を拡販  
カセイカリおよび周辺事業の構造改革の実施に伴い、カセイカリ・炭酸カリなどが減少
- ・農業化学品事業：殺菌剤「トップジンM」・殺虫剤「モスピラン」・殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向けの増加を見込む  
新規殺ダニ剤「ダニオーテ」・新規殺菌剤「ミギリ」を拡販



## 〔参考資料〕 事業内容



	(億円)	2022/3 1Q実績		2023/3 1Q実績		主要製品等
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	
単体	工業薬品	33.1		31.0		カセイソーダ、液化塩素、塩酸、青化ソーダ、青化カリ、オキシ塩化磷、三塩化磷
	化成品	21.6		26.5		金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコラート、有機チタン、感熱紙用顔色剤、二次電池材料
	機能材料	15.0		17.5		NISSO-PB、VPポリマー、チタボンド、ピストレター
	エコケア製品	16.2		12.2		日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤
	医薬品・工業用殺菌剤	20.1		27.5		NISSO HPC、日曹DAMN、ファロペナムナトリウム、NISSO SSF、ベストサイド、バイオカット、ミルカット
	小計	105.9		114.7		
子会社・消去等		△6.7		0.1		
1. 化学品事業		99.1	12.6	114.8	18.3	
単体	殺菌剤	36.1		60.3		トップジンM、ペフラン、ベルコート、ピシロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイシン、アグロケア（生物農業）、マスタピース（生物農業）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラビライト
	殺虫剤・殺ダニ剤	32.5		54.1		モスピラン、コソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス
	除草剤	4.7		5.9		ナブ、ホーネスト、コンクルード、エイゲン、アルファード
	その他	△1.4		△0.6		くん煙剤
	小計	71.9		119.6		
子会社・消去等		16.7		14.8		
2. 農業化学品事業		88.6	1.6	134.4	29.3	
3. 商社事業		84.6	2.7	94.6	3.8	化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品
4. 運輸倉庫事業		10.9	1.5	11.1	1.9	倉庫・運送業務
5. 建設事業		12.5	3.8	23.5	1.0	プラント建設、土木建築
6. その他、調整		22.5	1.2	26.0	4.1	
連結合計		318.3	23.4	404.4	58.4	

14

## 〔参考資料〕 企業集団の状況

(2022年4月1日現在)



◎ 連結子会社数 17社 ○ 持分法適用関連会社数 2社

会社名	事業内容	化学品	農業化学品	商社	運輸倉庫	建設	その他
日本曹達(株)	工業薬品、合成樹脂及び可塑性、染料、医薬品、農業用薬品、動物用薬品その他各種化学工業品の製造・加工・販売	◎	◎				
日曹商事(株)	化学薬品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品、その他の国内販売・輸出入			◎			
三和倉庫(株)	倉庫、運輸、包装、通関業、保険代理業、リース業				◎		
三倉運輸(株)	貨物自動車・運送事業、貨物運送取扱事業				◎		
日曹金属化学(株)	非鉄金属、工業薬品の製造・販売、環境開発事業						◎
日曹エンジニアリング(株)	産業用・その他の設備装置、機械、配管・土木建築工事等の総合的計画設計・管理施工・販売・コンサルタント					◎	
(株)日曹建設	土木建築の設計・施行、土地造成、土石採掘、コンクリート製品の製造・販売					◎	
新富士化成業(株)	農業薬品、医薬品及び動物用医薬品の各くん煙剤の製造・販売、その他農業薬品、医薬品、一般工業薬品の製造加工・販売、小詰及び包装		◎				
ニッソーファイン(株)	工業薬品、化学薬品、機能性染料、医薬品、農業用薬品及びその中間体、合成樹脂成型品、脱酸素剤、除湿剤、家庭用雑貨品の製造・販売、開発製品の試作	◎	◎				◎
(株)ニッソーグリーン	農業、農業用資材、その他製品の販売		◎				
NISSO AMERICA INC.	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	◎	◎				
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	◎	◎				
日曹南海アグリ(株)	農業原体の製造		◎				
Alkaline SAS、他4社	金属ナトリウム、塩素、その他製品の製造・販売	◎					
Novus International, Inc.	飼料添加物の製造・販売	○					
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS	殺虫剤、殺菌剤、除草剤、その他農業製品の輸出入・卸販売、農業の製造・製剤		○				

15



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いします。

〔お問合せ先〕 広報・IR課 TEL : 03-3245-6053

有 近 昌 弘 m.arichika@nissogr.com

岡 田 要 ka.okada@nissogr.com